



# さくらたより

令和4年度 学校だより  
NO. 2  
令和4年4月12日発行  
山形市立桜田小学校

## 祝 入学 65名 (4月8日)

65名の入学です。式は、たくさんのご来賓をお招きすることはできませんでしたが、保護者の皆様のご参加、そして2～6年生はビデオ放送で教室にて参加という形でおこないました。

名前を呼ばれたときにはしっかりと返事をする事ができ、お話もじっと静かに聞くこともでき、すばらしい新入生です。私からは式辞の中で、「あいさつ・返事」「お話をしっかり聞く」ことを子どもたちにお願ひしました。保護者の方々には、教職員の覚悟として「何が何でもみんな一緒になければならないという固定観念から脱却する。“集団としての教育機能の発揮”と“多様性への対応”の両方を追い求め、模索しながら進んでいく。」ことを述べました。

子どもたちの健やかな成長のために、学校と保護者の方々、地域の方々とで、力をあわせていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



P  
T  
A  
結  
成  
総  
会

### 入学式新入生歓迎の言葉

6年 T. F

(前略) 桜田小学校でしてほしいこと、それは、元気に登校して、いろいろな人と仲良くなってほしいということです。

小学校に来ること、お勉強すること、新しいお友だちとのことなど、初めてのことがたくさんあり少し不安な気持ちもあると思ひます。でも、周りのお友だちも同じように不安な気持ちでいると思ひます。勇気をふりしぼって声をかけてみてください。きっとたくさんのお友だちができますよ。

それに、お兄さんお姉さんがたくさんいます。分からないことや困ったこと、楽しかった話など、いろいろな話をしましょう。たてわり班という1年生から6年生のグループで、一緒にそうじをしたりピクニックに行ったり、楽しく遊んだりします。こういう活動を通して、ぼくたちとも仲良くなりましょう。

このように、小学校はとてもワクワクする楽しいところです。新しい出会い、体験がたくさんあります。今日からの学校生活、一緒に楽しんでいきましょう。

\*6年生代表として一人、式場に。ステージ上で、新入生全体を見渡し、顔を見て呼びかけながら、堂々とメッセージを伝えました。「さすが6年生」と、新入生の目も釘付けでした。

# 令和4年度 新任式 (4月7日)

新しい年度が始まりました。放送を使って、新たな先生方をお迎えする「新任式」をおこないました。

歓迎の言葉では、6年生代表のKさんが、桜田小学校の魅力を紹介しました。それは、たてわり班の活動です。コロナ禍で制限されることはあるものの、大事にしてきたことを新たな先生方にも分かっていたらいい、一緒にやっていきたいという思いが伝わってきました。新たな先生方、これから、よろしくお願いいたします。



## 新任式 児童代表歓迎の言葉

6年 K, M

(前略) 桜田小学校の魅力を紹介します。それは、たてわり班活動です。

「桜ピクニック」は班ごとに公園に行ってお弁当を食べたり遊んだりする活動です。この時のお弁当は、自分ができることにチャレンジしながら、お家の人と作ります。自分で作ったお弁当をたてわり班のみならずと食べると、いつもよりおいしく感じます。「たてわり班遊び」では、外で鬼ごっこをしたり、オープンスペースでだるまさんが転んだをしたりしています。遊ぶ回数を重ね、だんだんとみんなでおしゃべりするようになり、仲良くなれます。「たてわり班掃除」では、高学年が低学年にやさしく教えながらみんなで協力し合い、学校をきれいにすることができます。

このような活動を通して、学年を越えて友だちができる、とてもよい学校です。

これから先生方には、たくさんのお話を聞いたり、話をしたり、悩み事を相談したり、お世話になります。よろしくお願いいたします。

## 1学期 始業式 (4月7日)

引き続き、1学期の始業式です。校長からは「楽しく、声が響く学校」を一緒につくっていきましょうという話。学校は“楽しい”とあってほしいという願いです。「勉強が分かる」「友だちとつながる」「ちょっぴり背伸びして挑戦し、やったあできた！」と思える楽しさ。これを追い求めます。代表3人の決意発表。とってもすてきです。きっと、聞いていた他の子どもたちも、自分の願いを新たにしたいことでしょう。



## 始業式 児童代表の言葉 (要旨)

**2年 H・H** がんばりたいこと。①手を挙げる。1年生の時は、恥ずかしくてあまり手を挙げるできなかった。いっぱい手を挙げる。②給食で完食を増やす。好き嫌いが多かった。2年生では完食が多くなるようにしたい。③字をもっときれいに書く。1年生にいいところを見せたい。

**4年 W, R** やりたいことが2つ。①もう一度代表委員になる。前まではみんなの前で話すことが恥ずかしかったが、授業中に意見を言ううちにみんなの前で話すことができるようになってきた。3学期、思い切って挑戦したら、代表委員になれた。が、コロナの影響で一回しか代表委員会がなかった。だから、4年生でまた、代表委員になってがんばりたい。②仲のいい友だちを増やすこと。男の子とも仲良くなり、いっしょに遊んだり相談したりしたい。4年2組がさらに男女のなかがよくなるといいな。

**6年 T, T** 最高学年になり、がんばりたいと思うことが変化した。自分のことだけでなく、周りや学校全体のことに視野を広げて考えるようになった。①5年生の時、放送委員会に入った。今年は委員長になった。コロナ禍で友だちと会話しながら食べるができなくなった。そんな中でも、聞いている人がおもしろいと思えるような放送をして、笑顔で楽しく給食を食べてもらえるようにしたい。②金管バンド。5年生の時はコロナの影響で練習や発表の機会が減ってしまった。その中でもみんなとあわせると自分や友だちの努力や成長を感じることができ、とてもうれしかった。私たち6年生にとってはラストイヤー。全員でアドバイスなどをしあい、最高の演奏をつくりあげ、悔いがないようにしたい。③最高学年として、下学年のお手本になりたい。今までずっと、学校全体で「あいさつ」や「整理整頓」を呼びかけることが多くあった。つまり、この2つが桜田小の課題なのだ。あいさつの習慣を、委員会の取り組みや自分たちの姿で伝えて、残していきたい。先頭に立って行動し、桜田小に入学してよかったなど、全校生が思えるような桜田小にして卒業したい。

3月、学年閉鎖になった。とても寂しくて、早く学校に行きたいと何度も思った。その時、友だちの大切さ、みんなで遊べること、授業ができることなど、いつも通り生活できることがどれだけ幸せかを知った。この一年間、何気ない友だちとの会話や、あいさつなど、当たり前の日常を大切にしていきたい。